

第3節 観光、グリーンツーリズムの推進

1 現況と課題

- (1) 町の観光資源には「大刀洗公園」、「床島堰」、「今村カトリック教会」、「大堰神社」、「西光寺の木造阿弥陀三尊像」、「三原城址」などの歴史的資源がありますが、観光の資源として十分活用されているとは言えません。
- (2) 新たに国指定の「下高橋官衙遺跡」がありますが、整備にはまだ時間がかかります。
- (3) 近年の観光客ニーズは、「見る」「食べる」「買う」に加え「語り合う」「作る」「収穫する」など、その地域の「人」や「もの」とのふれあいや体験を求める傾向にあります。
- (4) 平成16年に福岡県と筑後地域の自治体で組織した「筑後田園都市推進評議会」が主体となって、平成17年から「筑後スローフードフェスタ」を開催しています。

本町においても例年11月頃、町の特産品を使った料理の試食、農産物収穫体験等、魅力を発信するイベントを開催しています。

2 基本方針

観光人口の増加を目指し、観光資源の開発やネットワーク化*、観光イベント事業の推進に努め、本町の観光産業を振興します。



3 施策の内容

(1) 観光基盤の整備

①観光地へのアクセスに向け、駐車場やトイレなどの整備を検討します。

(2) 観光資源や観光ルートの開発

①近隣市町村と連携した広域的な観光ルートを検討します。

②歴史的遺産など「観光資源」を発掘します。

(3) 観光イベントの創出

①観光ボランティアガイドの育成や「まちの駅」の設置を支援します。

②イベント情報を広報誌やホームページなどで積極的に発信します。

4 成果指標

(人)

内 容	現 状 (平成20年度)	中間年次 (平成23年度)	目 標 (平成30年度)
観光入込客数	8,000	8,400	8,800

5 計画事業

- ①筑後スローフードフェスタ事業
- ②観光ボランティアガイド育成事業
- ③観光地周辺整備事業

